

令和3年度

佐倉市議会 意見交換会

報告書

令和4年3月



# 目 次

I. 調査概要	2
---------	---

## II. 調査回答者の属性

問1 あなたの事業所について	4
----------------	---

## III. 調査結果

問2 コロナ禍における経営状況について	8
問3 佐倉市中小企業事業継続支援金について	12
問4 新たな生活様式への変容を見据えた事業展開ーその課題・支援について	16
問5 その他、佐倉市の産業施策に対するご意見について	21

業種（中分類）における調査結果 抜粋

飲食店	28
-----	----

## <巻末資料>

・アンケート調査票	30
-----------	----

# I. 調査概要

## 1. 調査目的

- ・コロナ禍における市内中小事業者の経営実態を把握し、事業継続に資する行政施策立案に反映させること。
- ・ウィズコロナなど新たな生活様式への変容を見据えた事業展開を推進し、市内中小事業者の経営基盤強化に資する行政施策立案に反映させること。
- ・経営規模や経営形態、業種などの差異によって取り残されることがないように、きめ細やかな実態把握に努め、真に必要な行政施策に繋げること。

## 2. 調査期間

令和3年11月8日（月）～12月20日（月）

## 3. 調査対象

佐倉市中小企業事業継続支援金の申請をされた方 1,956名

## 4. 調査方法

上記支援金申請者に、アンケート協力依頼とウェブサイト（ちば電子申請サービス）にアクセスするための二次元コード及びURLを記載したハガキを郵送。

同ウェブサイトのアンケートフォームに入力するオンライン回答、または、アンケート用紙を郵送請求のうえ、郵送回答。

なお、案内ハガキ送付にあたっては、産業振興課が発送事務を実施。

## 5. 回答状況

回答数：403件（内 インターネット回答378件、郵送回答25件）

回答率：20.6%

## 6. 集計にあたって

(1) 集計は小数点第2位以下を四捨五入。よって、回答率の合計が100%にはならない場合がある。

(2) 回答の比率(%)は、その設問の回答数を基数nとして算出したが、設問によっては属性により基数を限定して算出している場合がある。

(3) 集計は、

① 単純集計

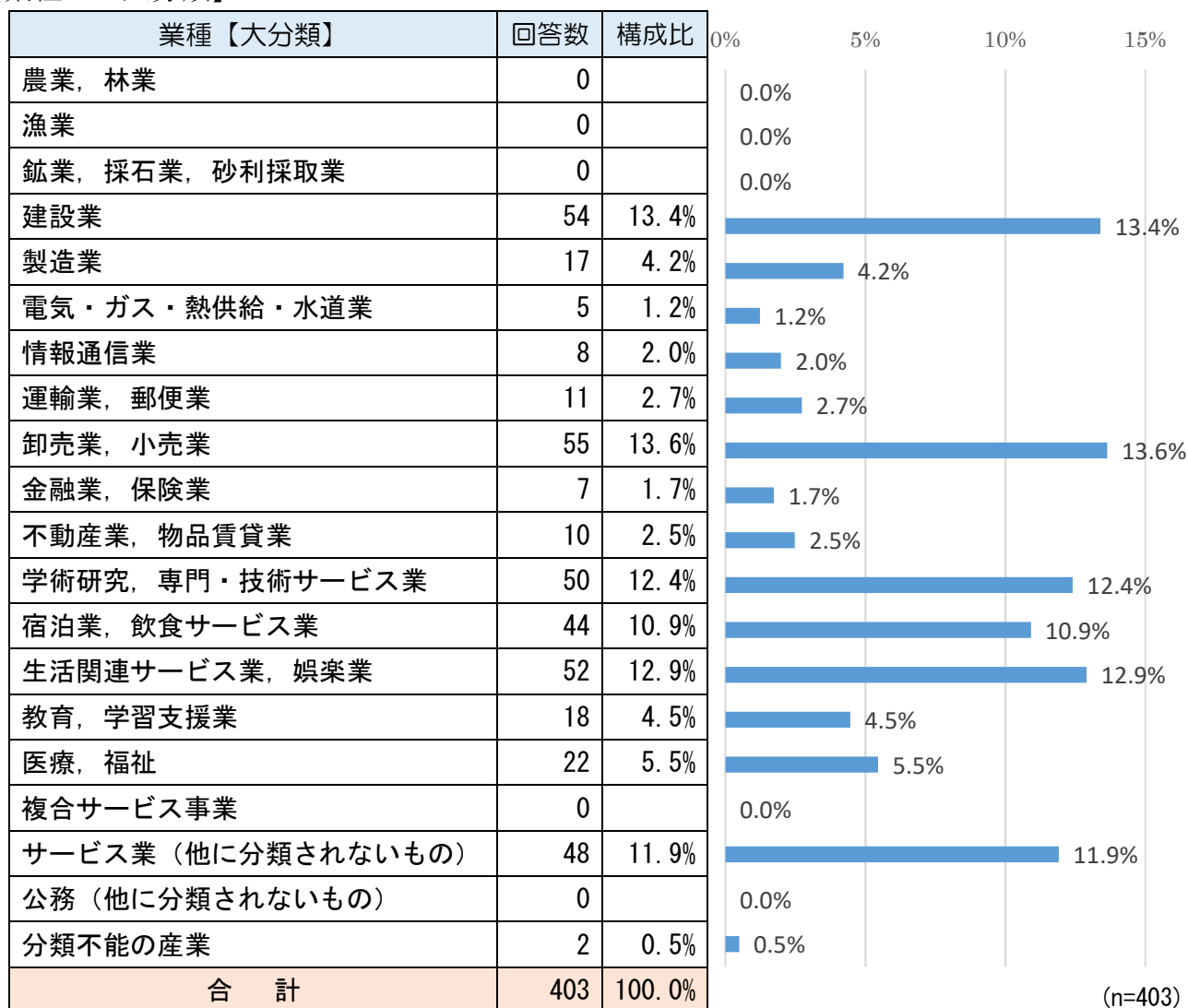
- ② 設問1-1-3業種別（中分類）のうち、回答数が特に多かった「飲食店」についてのクロス集計を取り上げた。
- (4) 本文や図表中の選択肢表記は、場合によっては語句を短縮・簡略化している。実際の表現については、巻末の「アンケート調査票」参照のこと。

## Ⅱ. 調査回答者の属性

問1 あなたの事業所についておたずねします。

1-1-1 業種は何ですか。□内に✓をご記入ください。

【業種－ 大分類】



【業種一 中分類】

no.		回答数	構成比	no.		回答数	構成比
1	農業	0		51	繊維・衣服等卸売業	4	1.0%
2	林業	0		52	飲食料品卸売業	6	1.5%
3	漁業（水産養殖業を除く）	0		53	建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	0	
4	水産養殖業	0		54	機械器具卸売業	0	
5	鉱業、採石業、砂利採取業	0		55	その他の卸売業	2	0.5%
6	総合工事業	18	4.5%	56	各種商品小売業	4	1.0%
7	職別工事業（設備工事業を除く）	25	6.2%	57	織物・衣服・身の回り品小売業	6	1.5%
8	設備工事業	11	2.7%	58	飲食料品小売業	6	1.5%
9	食料品製造業	4	1.0%	59	機械器具小売業	2	0.5%
10	飲料・たばこ・飼料製造業	1	0.2%	60	その他の小売業	13	3.2%
11	繊維工業	0		61	無店舗小売業	8	2.0%
12	木材・木製品製造業（家具を除く）	0		62	銀行業	0	
13	家具・装備品製造業	0		63	協同組織金融業	0	
14	パルプ・紙・紙加工品製造業	0		64	貸金業、クレジットカード業等非預金信用機関	1	0.2%
15	印刷・同関連業	1	0.2%	65	金融商品取引業、商品先物取引業	0	
16	化学工業	0		66	補助的金融業等	0	
17	石油製品・石炭製品製造業	0		67	探鉱業（探鉱媒介代理店業、探鉱サービス業を含む）	6	1.5%
18	プラスチック製品製造業	2	0.5%	68	不動産取引業	7	1.7%
19	ゴム製品製造業	0		69	不動産賃貸業・管理業	3	0.7%
20	なめし革・同製品・毛皮製造業	0		70	物品賃貸業	0	
21	窯業・土石製品製造業	0		71	学術・開発研究機関	1	0.2%
22	鉄鋼業	0		72	専門サービス業（他に分類されないもの）	24	6.0%
23	非鉄金属製造業	0		73	広告業	3	0.7%
24	金属製品製造業	3	0.7%	74	技術サービス業（他に分類されないもの）	22	5.5%
25	はん用機械器具製造業	1	0.2%	75	宿泊業	8	2.0%
26	生産用機械器具製造業	0		76	飲食店	36	8.9%
27	業務用機械器具製造業	0		77	持ち帰り・配達飲食サービス業	0	
28	電子部品・デバイス・電子回路製造業	1	0.2%	78	洗濯・理容・美容・浴場業	29	7.2%
29	電気機械器具製造業	0		79	その他の生活関連サービス業	19	4.7%
30	情報通信機械器具製造業	0		80	娯楽業	4	1.0%
31	輸送用機械器具製造業	0		81	学校教育	0	
32	その他の製造業	4	1.0%	82	その他の教育、学習支援業	18	4.5%
33	電気業	2	0.5%	83	医療業	16	4.0%
34	ガス業	1	0.2%	84	保健衛生	0	
35	熱供給業	0		85	社会保険・社会福祉・介護事業	6	1.5%
36	水道業	2	0.5%	86	郵便局	0	
37	通信業	0		87	協同組合（他に分類されないもの）	0	
38	放送業	1	0.2%	88	廃棄物処理業	0	
39	情報サービス業	4	1.0%	89	自動車整備業	4	1.0%
40	インターネット附随サービス業	2	0.5%	90	機械等修理業	2	0.5%
41	映像・音声・文字情報制作業	1	0.2%	91	職業紹介・労働者派遣業	1	0.2%
42	鉄道業	0		92	その他の事業サービス業	11	2.7%
43	道路旅客運送業	3	0.7%	93	政治・経済・文化団体	0	
44	道路貨物運送業	7	1.7%	94	宗教	0	
45	水運業	0		95	その他のサービス業	30	7.4%
46	航空運輸業	0		96	外国公務	0	
47	倉庫業	0		97	国家公務	0	
48	運輸に附帯するサービス業	1	0.2%	98	地方公務	0	
49	郵便業（信書便事業を含む）	0		99	分類不能の産業	2	0.5%
50	各種商品卸売業	4	1.0%				
					合 計	403	100.0%

1-1-2 「飲食店」と回答した方にお聞きします。  
業種についてご回答ください。(自由記述欄)

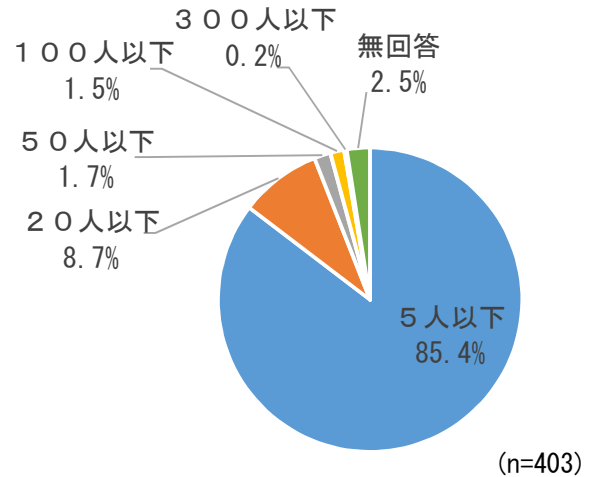
区 分	件数	構成比
居酒屋・スナック	11	30.6%
喫茶店	7	19.4%
中華	7	19.4%
日本そば	4	11.1%
和食	2	5.6%
洋食	2	5.6%
イタリアン	2	5.6%
寿司屋	1	2.8%
合 計	36	100.0%

(注釈) 自由記述から左記区分に整理しました。



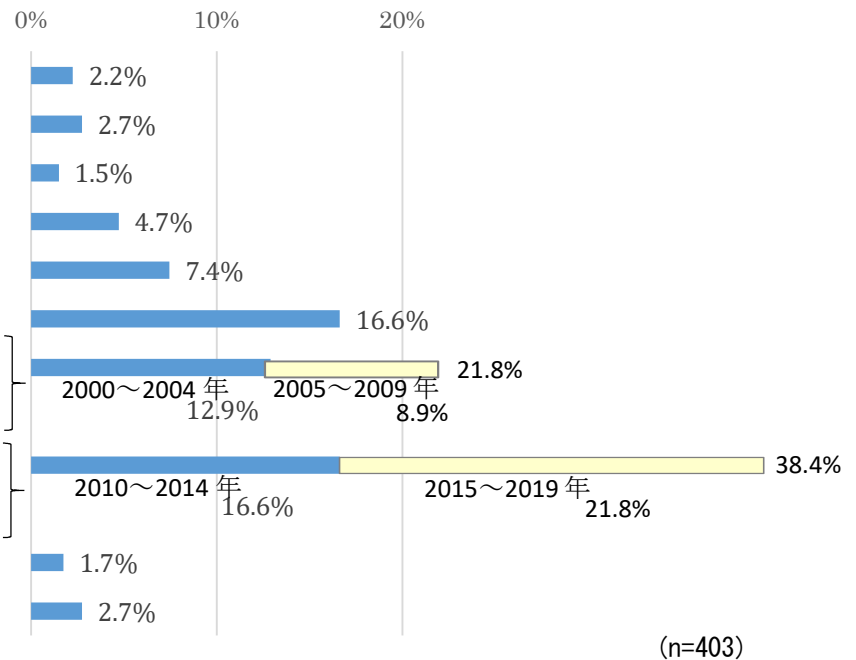
1-2 従業員数をお聞かせください。

従業員数	回答数	構成比
5人以下	344	85.4%
20人以下	35	8.7%
50人以下	7	1.7%
100人以下	6	1.5%
300人以下	1	0.2%
無回答	10	2.5%
合計	403	100.0%



1-3 創業・起業したのはいつですか。

	回答数	構成比
1949年以前	9	2.2%
1950年代	11	2.7%
1960年代	6	1.5%
1970年代	19	4.7%
1980年代	30	7.4%
1990年代	67	16.6%
2000年～2004年	52	12.9%
2005年～2009年	36	8.9%
2010年～2014年	67	16.6%
2015年～2019年	88	21.8%
2020年以降	7	1.7%
無回答	11	2.7%
合計	403	100.0%



広報公聴委員による分析（問1関連）

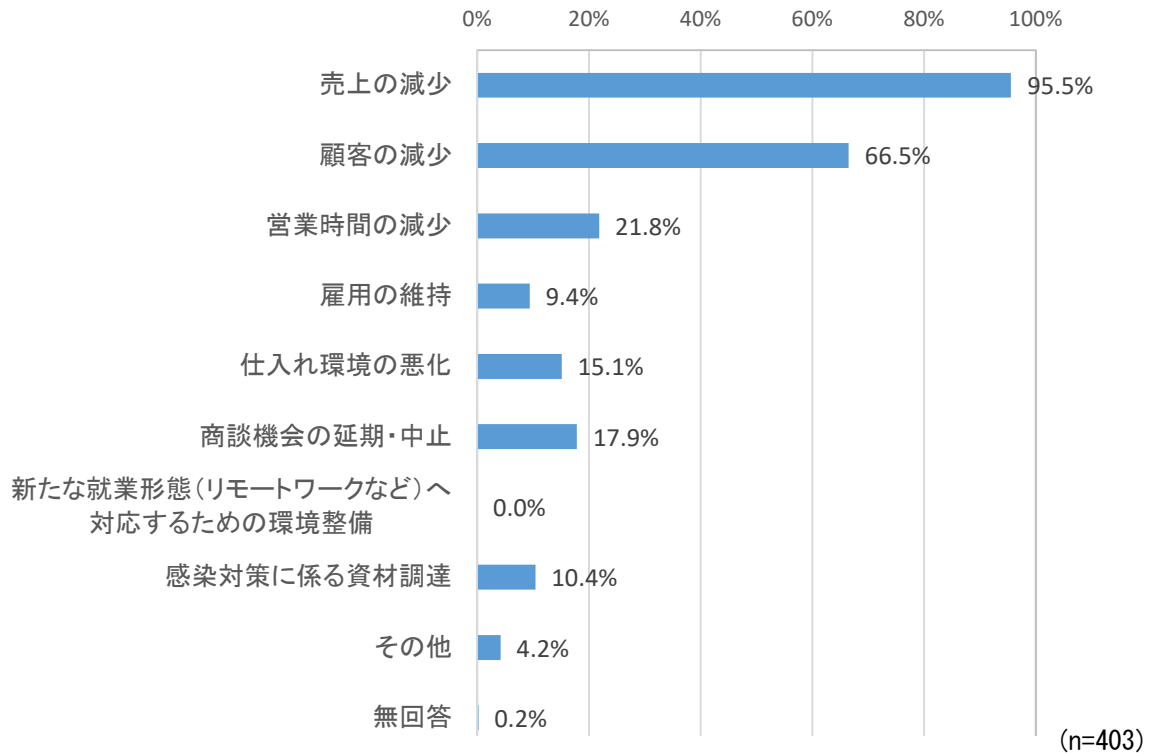
アンケート回答があった市内事業者の内訳は、業種（大分類）で、「卸売業、小売業」が13.6%、「建設業」が13.4%、「生活関連サービス業、娯楽業」が12.9%の順で多かったが、従業員数では「5人以下」の事業者が85.4%であった。

業種（中分類）としては、「飲食店」が8.9%、「その他のサービス業」7.4%、「洗濯・理容・美容・浴場業」7.2%、「職別工事業（設備工事業を除く）」6.2%の順で多かった。

### Ⅲ. 調査結果

問2 コロナ禍における経営状況についておたずねします。

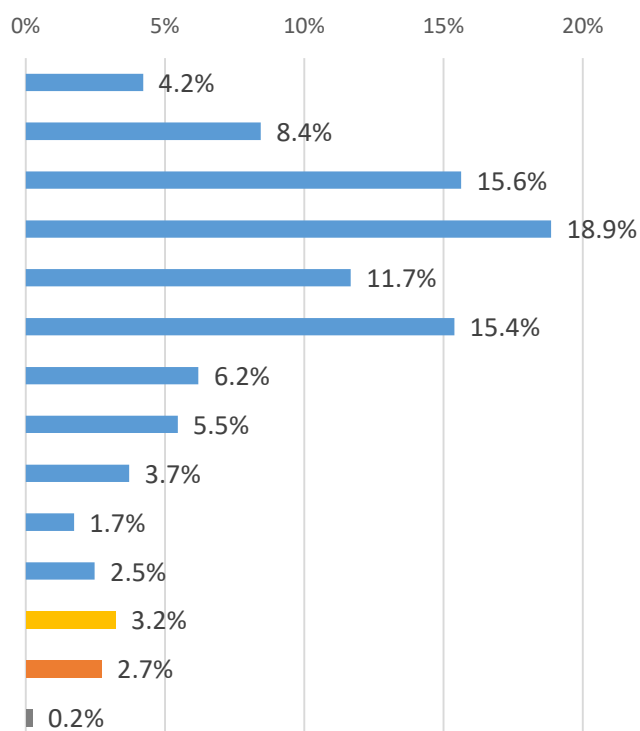
2-1 コロナ禍の長期化による主な影響についてお聞かせください。(複数回答可・3 つまで)



その他 (17)	記述回答
	講習会、勉強会の中止、延期により、許認可取得が進まない。
	叩き合いによる工事単価の減少
	令和2年は売上増加しましたが、令和3年は大きく減少しました。
	取材など外出や主張の減少
	人流の往来が遮断された。
	申請手続きの無駄の多さによる、心のストレス。
	半導体不足
	研修やセミナーの中止
	イベントやクラス会中止等
	在庫品の廃棄、消費期限経過
	輸出コンテナの減少
	感染症予防のための設備投資
	木材価格の高騰
	顧客事業計画の凍結・延期
	コロナの影響による材料の確保
	予約キャンセル多発
	特に影響なし

2-2-1 令和2年の年間売上額は、前年と比較してどのくらい減少しましたか。

	回答数	構成比
1～9%減少	17	4.2%
10～19%減少	34	8.4%
20～29%減少	63	15.6%
30～39%減少	76	18.9%
40～49%減少	47	11.7%
50～59%減少	62	15.4%
60～69%減少	25	6.2%
70～79%減少	22	5.5%
80～89%減少	15	3.7%
90～99%減少	7	1.7%
100%減少	10	2.5%
増減なし	13	3.2%
増加	11	2.7%
無回答	1	0.2%
合計	403	100.0%

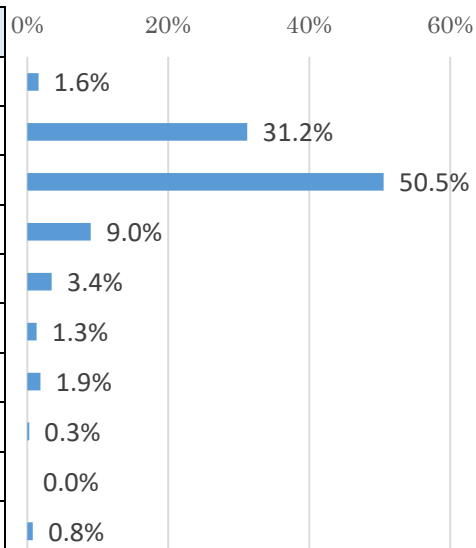


(n=403)

2-2-2 減少したと回答した方にお聞きします。

国内感染者が確認されたのは令和2年（2020年）1月ですが、あなたの事業に影響が出始めたのはいつ頃ですか。

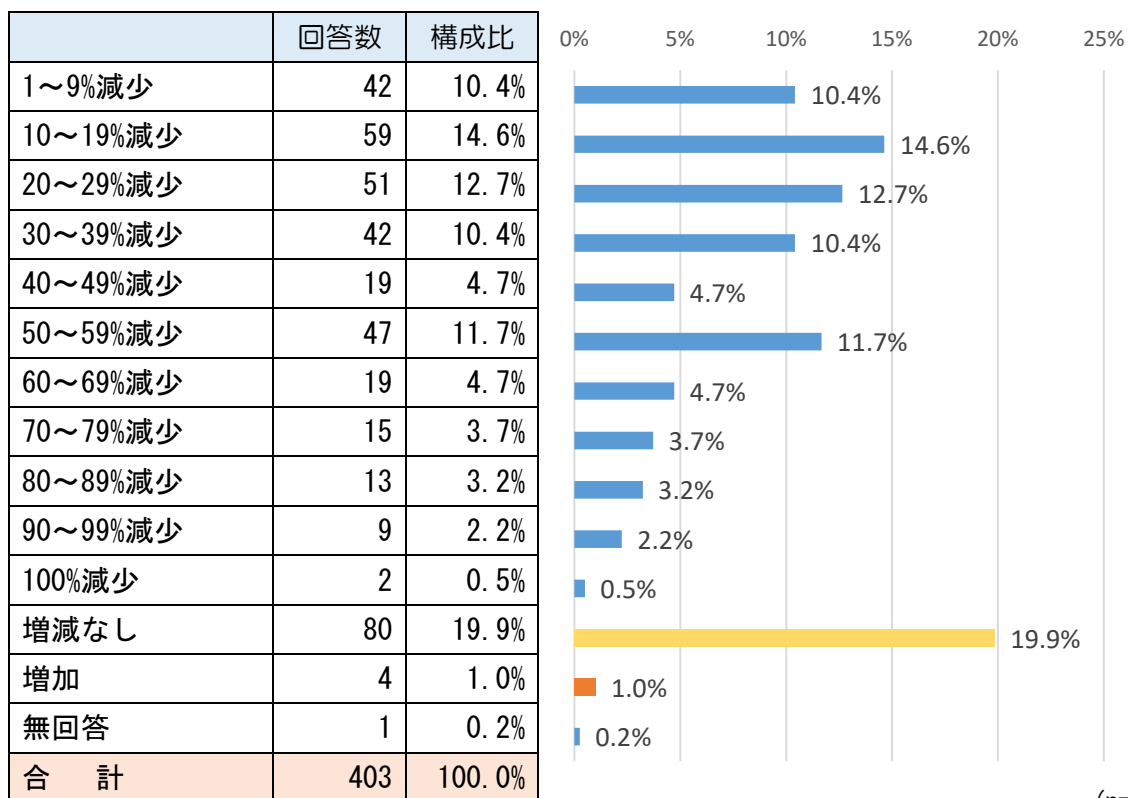
	回答数	構成比
国内感染者が確認される前から	6	1.6%
令和2年1月～3月から	118	31.2%
令和2年4月～6月から	191	50.5%
令和2年7月～9月から	34	9.0%
令和2年10月～12月から	13	3.4%
令和3年1月～3月から	5	1.3%
令和3年4月～6月から	7	1.9%
令和3年7月～9月から	1	0.3%
令和3年10月から	0	0.0%
無回答	3	0.8%
合計	378	100.0%



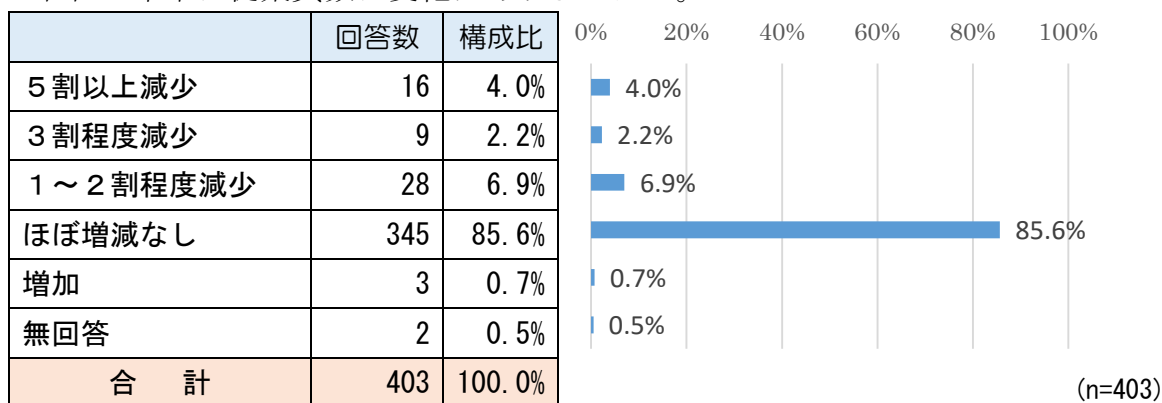
(n=378)

2-3 令和2年の営業時間は、前年に比較してどのくらい減少しましたか。

千葉県などから営業時間の自粛要請のほか、自己判断による休業時間も含めてご回答ください。



2-4-1 令和2年中に従業員数に変化はありましたか。

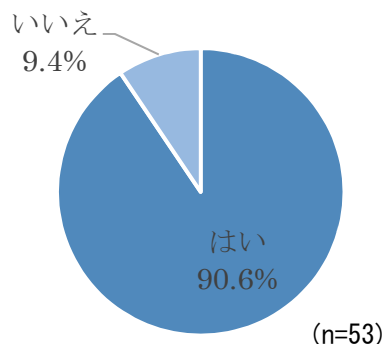


2-4-2 減少したと回答した方にお聞きします。

減少した主な原因はコロナですか。

- ① はい
- ② いいえ→ 具体的にお聞かせください。

〔自由記載欄〕



いいえ 記述回答 (5)
本人の都合
利用者数が減ったため
人員補充ができなかった
本人の都合
年齢等

広報公聴委員による分析 (問2関連)

コロナ禍の長期化による主な影響としては、回答者数の95.8%が「売上の減少」を挙げており、次いで「顧客の減少」が66.7%、「営業時間の減少」が21.9%と多く、また、回答者数の10.4%が「感染対策に係る資材調達」を挙げている。

令和2年の年間売上額(対前年比)に関しては、「30～39%減少」が18.9%で最も多く、「20～29%減少」が15.6%、「50～59%減少」が15.4%と続く結果となった。換算すると20%以上減少した事業者が81.1%を占めている。

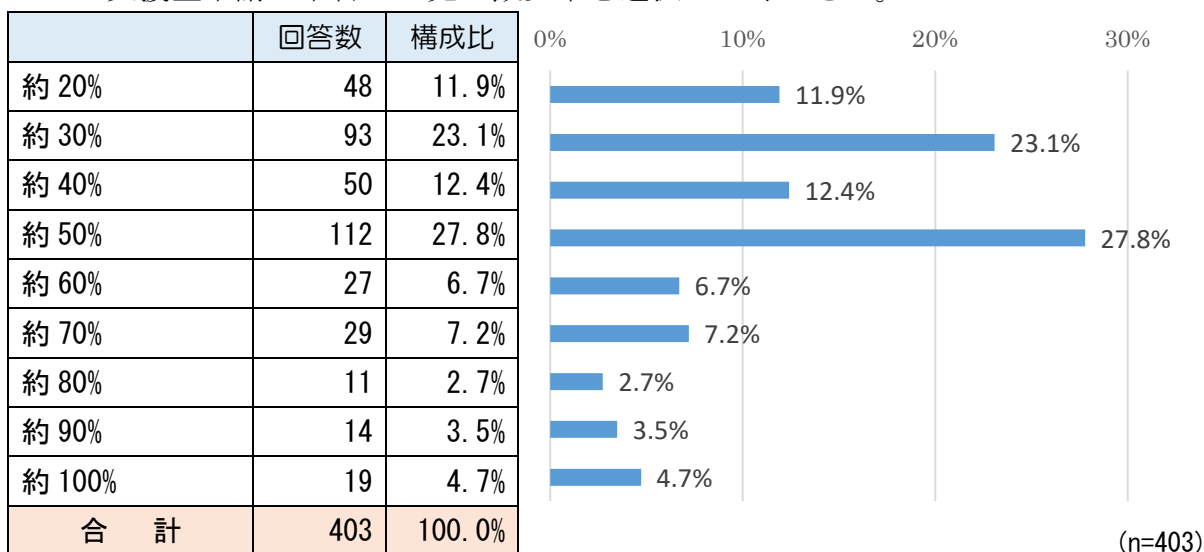
令和2年の年間売上額が減少した事業者378件のうち31.2%が「令和2年1月～3月」から事業に影響が出始めたと答え、同事業者のうち半数以上となる50.5%が「令和2年4月～6月」から影響が出始めたと答えており、合わせて8割強が、国内感染者が確認されてから半年以内に影響が出始めている。

令和2年の年間営業時間(対前年比)については、「増減なし」が19.9%と最も多い。

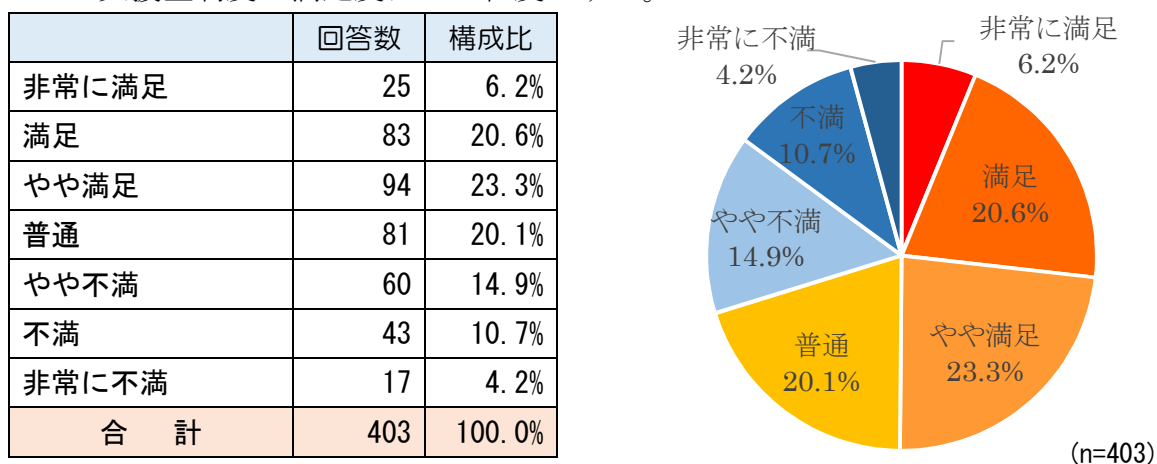
令和2年中の従業員数の変化については、85.6%が「ほぼ増減なし」と回答しているが、先の設問年間売上額(対前年比)の結果と総じて、厳しい経営状況への懸念が窺える。

問3 佐倉市中小企業事業継続支援金についておたずねします。

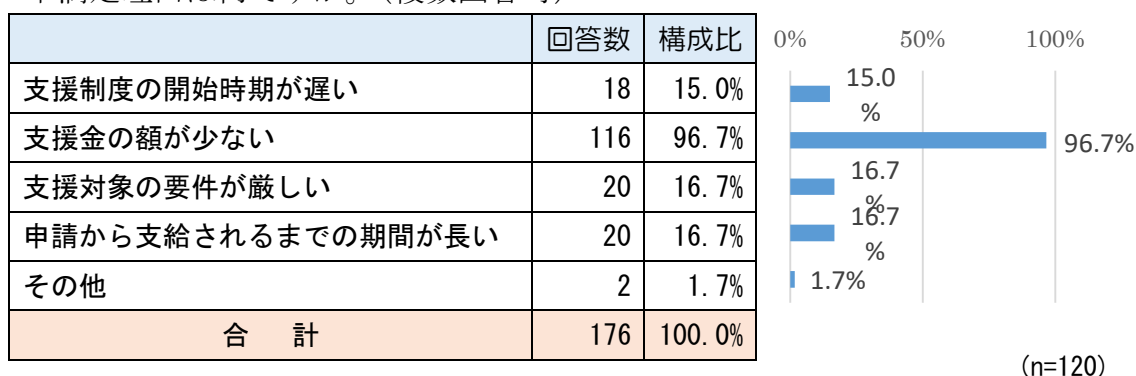
3-1 この支援金申請で申告した売上減少率を選択してください。



3-2-1 この支援金制度の満足度はどの程度ですか。



3-2-2 「⑤やや不満」「⑥不満」「⑦非常に不満」と回答した方にお聞きします。不満足理由は何ですか。(複数回答可)

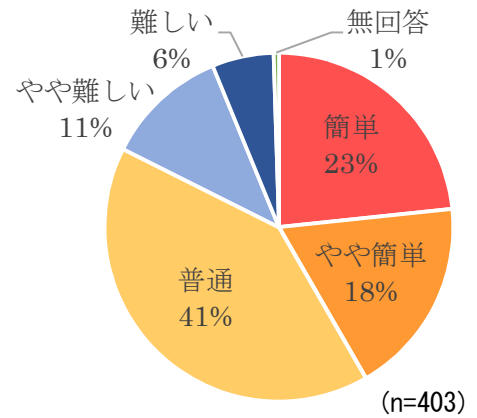


その他記述回答 (2)

一回だけとかではどうにもならない  
 影響があったのは飲食業だけでないのに飲食業は随分手厚く補助さ

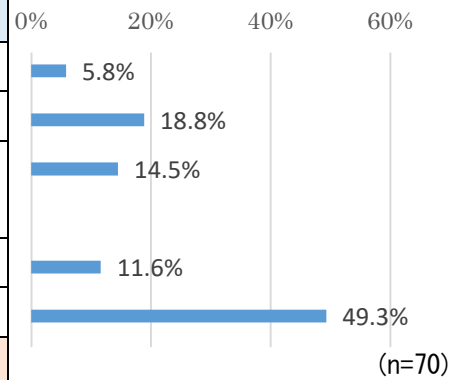
3-3-1 この支援金の申請手続きは簡単でしたか。

	回答数	構成比
簡単	94	23.3%
やや簡単	74	18.4%
普通	164	40.7%
やや難しい	46	11.4%
難しい	23	5.7%
無回答	2	0.5%
合計	403	100.0%

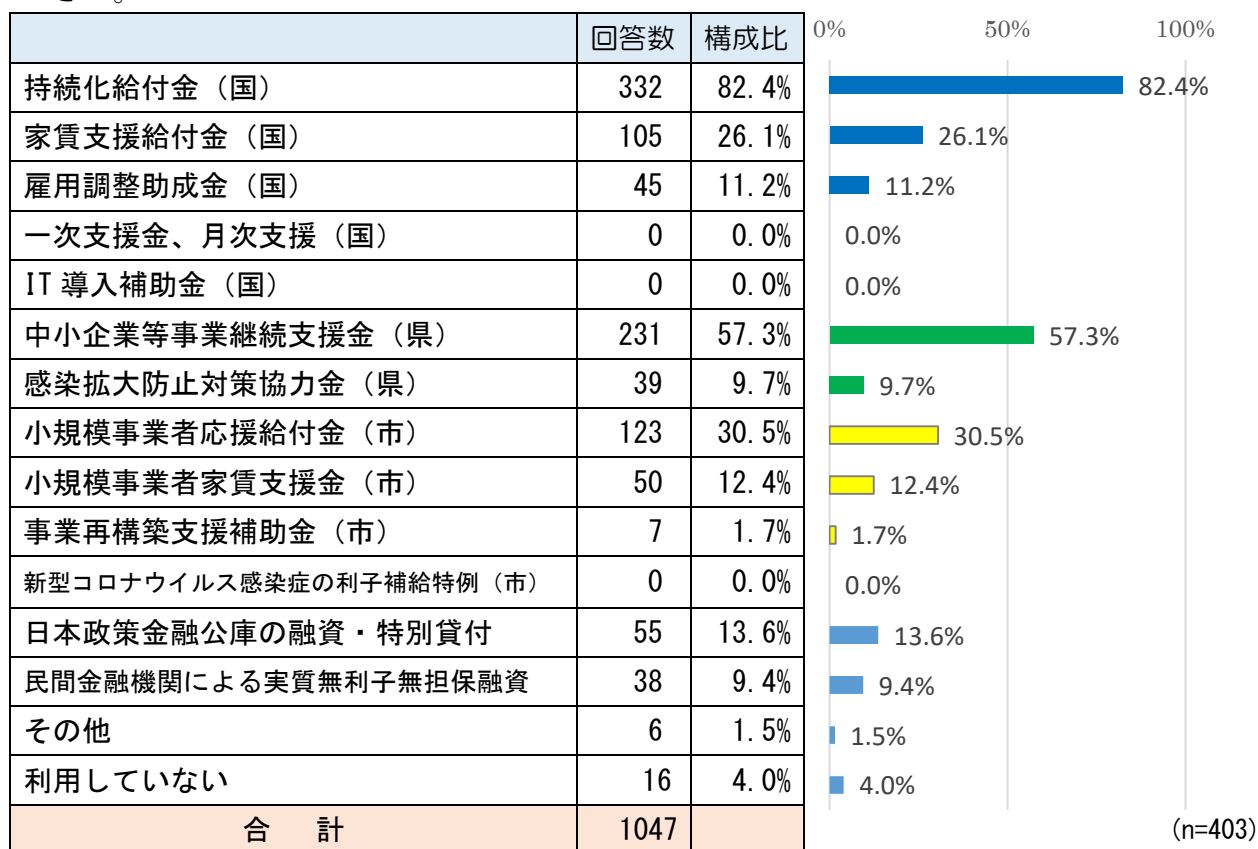


3-3-2 「④やや難しい」「⑤難しい」と回答した方にお聞きします。  
申請手続きを誰かに手伝ってもらいましたか。

	回答数	構成比
従業員	4	5.8%
家族・知人	13	18.8%
市職員（商工会議所など関係機関職員も含む）	10	14.5%
その他	8	11.6%
自分で行った	34	49.3%
合計	69	100.0%



3-4 「佐倉市中小企業事業継続支援金」以外に活用した公的支援等をすべて選択してください。



その他（6） 記述回答
八千代市支援金
緊急小口資金、総合支援資金生活支援金
固定資産税の軽減
社会福祉協議会の借り入れ
給付名を覚えてません
本日申請の為、不明



### 広報公聴委員による分析（問3関連）

佐倉市中小企業事業継続支援金申請で申告した売上減少率に関しては、「約 20%」が回答者の 11.9%を占めたことから、申請要件を「売上減少率 30%以上」として行った他の支援には漏れた事業者が多数あったものと思われ、今回の佐倉市中小企業事業継続支援金は申請要件を「令和 3 年 1 月から 9 月までのうち、いずれかの月において売上が前年同月と比較して 20%以上減少したこと」としたこと、ある程度広範囲に給付できたものと判断する。

佐倉市中小企業事業継続支援金制度の満足度については、「非常に満足」「満足」「やや満足」を合わせると 50.1%と半数を占め、「普通（20.1%）」を加え 70%を超える申請者が、制度に対して肯定的な回答であった。一方、約 30%が「やや不満」「不満」「非常に不満」と回答しており、その 96.6%が、「支援金の額が少ない」ことを理由としていた。

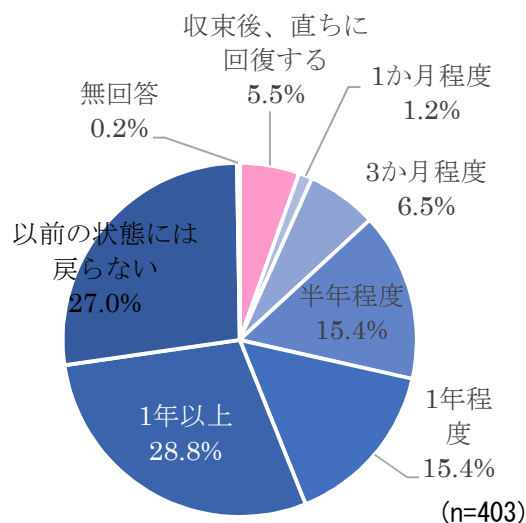
また、この支援金申請手続きの難易度については、「簡単」、「やや簡単」及び「普通」と回答した者の合計が 82.4%である一方、「やや難しい」、「難しい」と回答した者も 17.1%となっている。特に、「やや難しい」、「難しい」と回答した者のうち 35 人が他者に手続きを手伝っている状況にある。公金支出を伴う補助制度であることに鑑みれば、その手続きは慎重であるべきと考えるが、即時性が求められた事業の性質を踏まえれば、より簡便な手続きの検討が必要と感じた。

活用したその他の公的支援としては、国の「持続化給付金」が回答者の 82.4%、次いで県の「中小企業等事業継続支援金」が 57.3%、市の「小規模事業者応援給付金」が 30.5%の順で多かった。利用率は決して高いとは言えない。また、公的支援制度を複合的に申請していることが窺える。

問4 新たな生活様式への変容を見据えた事業展開—その課題・支援についておたずねします。

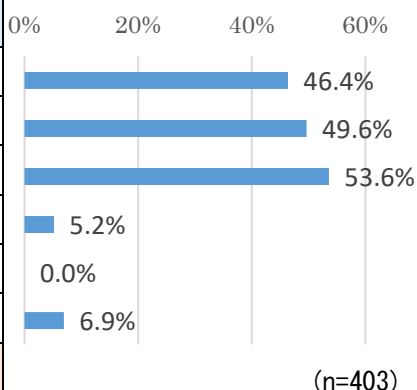
4-1 コロナが収束した場合、あなたの事業活動がコロナ以前の状態に戻るまでどの位かかりそうですか。

回復期間	回答数	構成比
収束後、直ちに回復する	22	5.5%
1か月程度	5	1.2%
3か月程度	26	6.5%
半年程度	62	15.4%
1年程度	62	15.4%
1年以上	116	28.8%
以前の状態には戻らない	109	27.0%
無回答	1	0.2%
合計	403	100.0%



4-2 どのような行政支援があれば、より早く回復できると思いますか。(複数回答可)

回復期間短縮のための行政支援	回答数	構成比
消費喚起	187	46.4%
経費への補助	200	49.6%
税制上の優遇	216	53.6%
従業員の確保支援	21	5.2%
コンサルタントの派遣など経営ノウハウの情報提供	0	0.0%
その他	28	6.9%
合計	652	



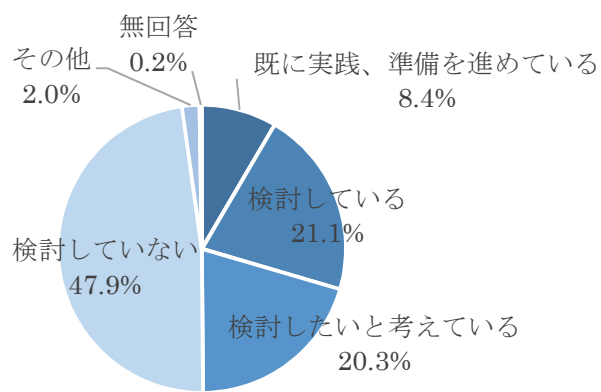
その他 (28) 自由記述
消費税減税
SNS活用、ホームページ作成等に関する支援
新型コロナ感染症の完全収束
公共の仕事なので、役所からの発注を期待します。
安心して消費活動ができる社会の早期実現
外国人が住みやすい、働きやすい環境整備
借入れ金の返済負担の軽減
社会全体の構造改革
業務内容が特殊なので公的な支援は関係ない
介護認定の基準を少しゆるめて欲しいです デイサービス経営して
科学的(事実に基づく)な見地に基づく政策
コロナの収束

行政支援では回復は難しいと思います
役人の経費削減、作業効率向上。無駄な仕事の削減。
福祉事業に関する報酬単価の改定前レベルまでの改善
転職や異業種への転換の支援
音楽家支援の演奏会などを市が主催となり開催していただきたい
助成金等が助かります。
お金
民泊 180 日ルール of 改善
新たに店舗などを出すときの支援金や融資などの優遇
(未回答)
コロナ禍の収束後、海外観光客に対する入国制限の緩和と解除
ワクチン接種
補助金のばら撒きをやめてもらいたい
固定資産税の減額 売上ゼロなので、税の延期では返せない
国内企業が実施している外出制限の撤廃
しかるべき人物が経済優先への強いメッセージを転換を示すこと

4-3-1 コロナ収束を見据え、新たな事業展開について検討していますか。

1つ選択してください。

	回答数	構成比
既実践、準備を進めている	34	8.4%
検討している	85	21.1%
検討したいと考えている	82	20.3%
検討していない	193	47.9%
その他	8	2.0%
無回答	1	0.2%
合計	403	100.0%



(n=403)

その他(8) 自由記述
個人事業のため、事業の都合もあり大きく新規事業展開は困難
検討したいが、貸付けも出来ず何も前に進まない
取引先から一方的に作業報酬を引き下げられ廃業を検討している
もともとニッチな分野なので、他への事業展開は難しい
仕事は好きで継続したいが難しいかもしれないとも考えています
業界全体での営業機会がコロナ以前に戻らない限り回復しない
検討したいが、該当事業が見当たらない。
事業の維持で手一杯です

4-3-2 「①既実践、準備を進めている」と回答した方にお聞きします。

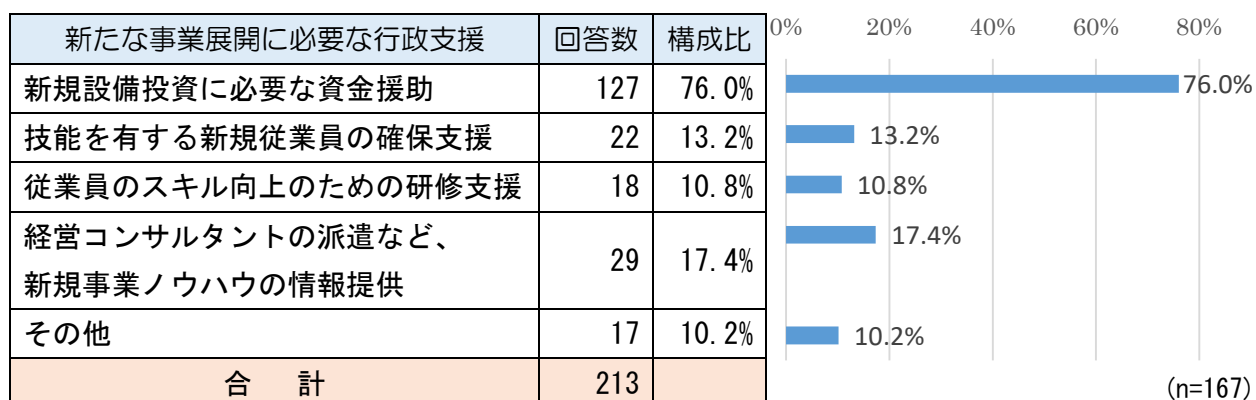
その内容について、具体的にお聞かせください。(自由記述欄)

(回答件数 34)

事業再構築補助金を利用し、新たな事業を計画。
自動車整備事業において、スキャンツールを活用した次世代整備工場化。特定認証の取得。
新規営業活動、業界仲介者への登録等
主力事業からの依存状態脱却を図り、高精度が要求される加工技術を確立し新分野展開を行う。
新規顧客開拓、新商品開発
インターネットでの集客を強化する為、専門業者に SEO 対策を依頼しました。
新しいソフトウェアによるサービスを進めています。
新たな分野への進出
コロナによる影響を受けない業種に参入。具体的には車、バイクの販売業。
増車、従業員確保及び業務提携を進めております。国と県の補助金を活用して車購入など
福祉用具貸与、特定福祉用具販売、介護予防福祉用具貸与、特定介護予防福祉用具販売事業
事業管轄内での新たな分野への勉強と挑戦。
新部門の立ち上げの準備をしている
事業再構築補助金の申請の準備をしている

対面を減らし、通信販売の比重を増やす予定です。
職種を変更
ネット販売の強化
小売業も兼ねているので、そちらは店舗販売の他にネット通販を始めた
光触媒の仕事導入
事業所の増設
オンラインでの事業や、新たな分野での活動
これまでの活動地域とは違う場所にて演奏の仕事を開始しています。
リモートワークを中心とした事業を可能とするため、ネットワーク環境（Wi-Fi）の改善を進めている。
合格が条件ですが一級建築士事務所にして職域を上げ様としている。
オンラインによる学習指導を開始
デリバリーの実施 宿泊の新プランの実施 宴会のコロナ対策
自販機での 24 時間販売
いままでどうり 仕事が 来ることを まちます。支援
新たな市場開拓のため、製品開発の検討や試作品の準備を始めている。
旅館業の申請と飲食店の宣伝をしたい。設備・運転資金を調達出来るように日本政策金融公庫へ相談予定
メール相談を設けた
事業再構築補助金を申請し、新事業の開業に着手している。
ソーシャルディスタンス、換気、アルコール消毒の徹底など
農業生産法人の立上げ
新たな事業に進出、DX の拡充

4-3-3 「②検討している」「③検討したいと考えている」と回答した方にお聞きします。新たな事業展開にあたり、必要と考える行政支援は何ですか。（複数選択可）



その他 (17) 自由記述
税金の減少
新規設備投資だけではなく、新企画が軌道に乗るまでの間の資金援助
低コストで顧客獲得のための IT 技術修得
規制の緩和
4-2で述べたように経費補助（特に交通費）。
佐倉市は、国に対し「科学的な見地に基づく政策をしろ！」と言う
物販など
物販など
経費
新規顧客開拓及び新マーケットの開拓及び研修
事業用地の解放
4-2への回答と同じ。
来店者に安心感を持って頂きたい。
販売方法
現時点では考えてない
家賃収入等の不動産安定利益
民間委託可能なものは民間に。

#### 広報公聴委員による分析（問4関連）

回復期間短縮のための行政支援に関しては、「税制上の優遇」が 53.6%、「経費への補助」が 49.6%、「消費喚起」が 46.4%の順で挙げられた。

コロナ収束を見据えた新たな事業展開に係る検討状況については、「既に実践、準備を進めている」が 8.4%、「検討している」が 21.1%、「検討したいと考えている」が 20.3%と、何かしらの事業展開を既に開始、あるいは開始を考える事業者が半数近く占め、前向きな回答が読み取れる。同「検討している」「検討したいと考えている」事業者への設問となる、新たな事業展開に必要な行政支援については、その内 76.0%が「新規設備投資に必要な資金援助」を選択した。

問5 その他、佐倉市の産業施策に対するご意見をお聞かせください。(自由記述欄)

※ 200字以内でできるかぎり簡潔に記入してください

【今回の佐倉市中小企業事業継続支援金について】

市の給付金額が少ない。売り上げが減少している所に貸し付けをしてくれる機関はないと思う。
商工会議所との連携などで、素早い対応をしていただけると助かります。
決定するまでの時間ロス、広報の方法 スピードアップした方が良いのでは。支援金は課税対象になってますが、改善の方向はないでしょうか。
千葉県の支援金(2021年10月追加と増額)同様に「佐倉市中小企業事業継続支援金」の期間と金額を見直してほしい。
2020年売上減少より2021年は更に売上が減少しているにも関わらず支援金は2020年の半分、国民健康保険の免除の枠も厳しく不満である。
支援金制度は評価していますが、給付金額をもう少し上乗せして頂けるとありがたいです。また、給付までの期間をもう少し短縮して頂けるとありがたいです。
申請基準が高過ぎるもう少し下げて貰いたい。
支援金等は確かに助かっていますが、税金がかかるのは理解出来ません。

【産業施策等に関する要望について】

より多くの企業支援をしていただければ、事業拡大しより多くの雇用を検討しています。
市が弊社産業について施策を実行している実感はない。弊社産業は、コロナ渦においても移動手段の確保の面で、自動車の医療機関だと認識し、意識をもって営業をしたが、市からの指導、バックUPは特段無かった。支援金については、無いよりはあった方が良いと思う程度の額であった。今後は適材適所に見合った補助を期待します。
城下町、歴史ある土地柄を活かした観光事業にもっと力を入れて行って貰いたい。それに伴い、あまり思い浮かばない状態の佐倉の名産品を増やす、新たに生み出して行く事に力を入れて行って貰いたい。
地域振興の観点から施策を検討いただきたい。商品を仕入れて並べているだけの商売は周知の通り成り立たない。自治会などと連携しての活動に対する支援が必要。議会の経済環境委員会の動きは全く伝わらない。
佐倉駅周辺商店街を含め、商業施設がなく、飲食店さえ撤退しつつあり、急いで商業施設の誘致や開発を行ってほしい。
音楽や芸術など、エンターテインメントやアーティストへの支援をお願いしたいです。佐倉市は文化都市と感じています、豊かな文化が育つアーティストの活動を支援していただければ幸いです。
人が集まる魅力的な街づくり 外部から人を呼べる企画
今日飲食店に 求められているのは感染予防の徹底と安心安全の確保だと思います。コロナ以前には必要としなかった、人々のマスク着用、お客様の検温、アルコール消毒、店内の換気、co2測定器等々、これまで以上に消耗品費の増加や高額な機器の導入などの出費を助成していただけると嬉しいです
都内まで1時間という点をもっとアピールし、現役世代の移住や企業誘致を頑張ってください。

<p>移動を伴う通院、お出かけに対しての市の施策は概ね評価できます。県内有数の補助額である寝台タクシー補助額が代表例です。過疎地域を循環するバスも免許返納を考える高齢者にとっては背中を押す要素となります。一方で危機管理の部分では民間救急及び介護タクシー事業者を活用した取り組みを熟考頂ければと思います。透析患者さんも送迎車がガス欠では命を繋げません。崖崩れ等で高齢者施設で避難が必要な場合等も検討下さい。</p>
<p>簡単な申請で素早く十分な給付金を支給して頂きたいです。</p>
<p>印旛沼観光資源への投資促進を進め、官民挙げての産業振興を期待します。</p>
<p>事業者の立場になり、もっと補償の充実化を推進して欲しい</p>
<p>積極的に融資、補助金等を拡充してほしい。</p>
<p>新たな利子補給融資と、設備投資に対しての補助金</p>
<p>単発的な支援でなく、継続した支援を希望します。</p>
<p>佐倉市のブランド力を上げて欲しいです。歴史民俗博物館、川村記念美術館、佐倉市立美術館など、文化的な施設が多いので、それらをアピールしないのはもったいないと感じています。安易に流行を追うよりも、佐倉にしかない既存施設を有効活用すべきかと思います。</p>
<p>あまり箱ものは作らず市民、一人一人のアンケートを取った施設 議員の考えではなく！ 市民病院の初診料を今現在より低めにしてほしい！</p>
<p>単発で終わってしまう施策ばかりで、継続し、向上する施策がないです。新しく作り出すのではなく、今ある施策の底上げを考えた方が、低予算、かつ迅速に行えると思います。</p>
<p>市の工事を個人事業主や市内の事業者優先で行う。</p>
<p>佐倉市産業振興課や佐倉商工会議所と部分的、散発的に連携、または情報共有させて頂いていますが、佐倉市の経済施策や支援策の事業者に対する認知度が低いと感じます。周知しプル型ではなく、業種や事業規模別のプッシュ型の中小企業支援策を打ち出してはどうかと思案しています。当職に出来ることは全力で協力させていただきます。</p>
<p>佐倉市に事業展開している中小事業者を佐倉市発信のホームページ内にフェスタを開催して佐倉市ホームページの周知とアピールにもなる。ホームページ内で産業振興フェアを開催。今までの公園テントブース展開は費用、手間、時間が掛かり個人事業者には参加出来ない為。</p>
<p>時短営業をした飲食店はもちろんですが、その他のサービス業 特に美容や服飾は 飲食店以上に打撃を受けました。コロナが収束しても オシャレにかける費用は減ったまま、カラーやパーマをやめたお客さんはまた染めようとはなりません。出かけないから服もいらぬ、髪も伸び放題、マスクするから化粧もしないが当たり前になりました。そういう業種に対しても目を向けて支援をして欲しいと思います。</p>
<p>私の仕事は、運動指導です。コロナ禍で外出自粛で運動習慣をやめてしまった特に高齢者の方は、体力だけでなく気力も落ちたでしょう。もっと心配なのは、子ども達の体力低下。学校の体育とは違う専門の勉強や指導技術を持つフィットネスインストラクターにも、たくさん仕事をする場を、機会を、稼げるように助けてください！</p>
<p>通信環境の改善をお願いしたい。瞬断でも、大きな影響がでるため。</p>
<p>コロナ以前の令和元年9月～10月の台風被害から翌年のコロナによって大きなマイナスとなる。期間が長期により現在にまで影響しています。行政も大変だとは思いますが、税金の優遇がほしかった。</p>
<p>小規模企業への支援を充実させて欲しいです。</p>
<p>整体院でも利用できる、高齢者用の利用補助券を出して欲しい。</p>



佐倉市の観光客を増やすための施策 雇用者への給与と、人員不足に対する労働力の支援
コロナ自粛期間を終えても、補助や利子補給などの支援が必要。どんな支援があるか、通知してもらいたい。
企業支援が千葉市や船橋市と比べて少なすぎる。もっと早く手厚く支援をしてほしい。千葉市のような習い事キャンペーンを実施してほしい。
支援金や税制上の優遇措置等、すぐに対応できる対策を充実させて欲しい。実際に売上げが減り収入が減り困窮しているので、ひとまず資金繰りができるように助けて欲しい。
佐倉市内の商品をパンフレットにして市民に紹介して欲しい。
支援金 お願いします。
佐倉は小さな企業や個人経営が多いと思うので 極め細やかな支援を考えて欲しいです。
産業災害防止について取組強化を希望します。Safety First の時代から、Safety is Core Value の時代に移りました。事故防止、心の健康確保について、事業者として第一に取り組むべき課題と思っています。
乳児の疾病(上気道感染)減少を図るために 母乳育児支援として乳房マッサージ受給券の施策を希望したいです。
お金欲しい。
税負担(健康保険含む)を軽減し、消費向上(消費税軽減)に誘導する政策を検討してもらいたい。市役所は税金を消費するのみでなく、元手として収入を得ことを考え、市民の税負担を削減させる検討をせよ。(印旛沼再開発で観光収集を!)人口増の政策も必要だ。
市民の健康に貢献が可能なフィットネス事業は大きな打撃を受けました。千葉市などは会費の補助などフィットネス利用に関する補助を市民に提供していたので、とても羨ましかった。長い目で見たら市民がフィットネスの習慣を身につけることは市の財政にも市民の幸福度にも大きな影響があります。飲食の支援だけでなく、健康への支援をお願いします。
仕入れや外注費の増加で運転資金の確保に悩まされています。融資も色々当たりましたが否決の結果で大変苦しんでおります。さまざまなお客様より相談を受けますが、運転資金が不足しているため対応しかねる状況になっております。持続化給付金のような現実的な資金の助成をしていただけると幸いです。ご検討のほど宜しくをお願いします。
農用地区内にある耕作放棄地を転用許可して事業用地にする。
スクラッチなど多分盛り上がらない、かつ事務費かかる施策などの税金無駄使いはやめてほしい。やるなら八千代市が何回もやっている PayPay などのキャンペーンをやった方が良い。
当社の事業内容は、ほぼ他の企業様の事業計画のサポート業務(店舗等の出店支援など)により成り立っているためコロナの影響により事業計画の中止・延期により影響を受けております。その為、これからどうなるのか判断ができません。できれば誠に勝手ではありますが「雑所得の支援金」を支給いただき、売上げが回復した場合「確定申告時、納税で返却」と言う支援を頂けたら、少しは安心して事業を継続できると思っております。
コロナウイルスで、売上げはゼロが続いており、その対応策としては経費(支出)の削減しかありません。パートさんのカット、電気・光熱費の節約等々、できるかぎりのことを実行しているが、固定資産税だけは削減できません。延期や減額で大いに助かっております。コロナウイルスが終息するまで、この政策を継続していただきたい。
公共施設の規制緩和 人数制限やソーシャルディスタンス等の緩和

産業人を育成する施策（産業大学の誘致、研修開催、受講支援など）の充実を望みます。
空き店舗を活かす施策を実行してほしい。街に空き店舗が増えているように思う。
緊急事態宣言や外出自粛で経営上打撃を受けているのは旅行宿泊飲食業領域だけではありません。業種を問わず打撃を受けた事業所を公平に扱う支援をお願いしたいと思います。
飲食店以外にももっと支援して欲しい。
非常に厳しい状況の為、市よりいただいた支援金には感謝しています。今後も偏った業種への給付などでなく、各業種へ公平な支援をいただければと思います。
飲食店の支援は、確定申告を元にやるべき。何の為に、確定申告があるのですか。適正な支援が必要なのは、どの業種でも変わりません。どんなに煩雑でも、データを税務署と共有するべきです。
今後、日本は本格的な超高齢社会に突入します。その時に、高齢者がどれだけ、元気に活動できるか、また一度病気になったとしても、寝たきりになることなく、早期に回復し、自分の口で食べ、自分の足で歩き、元気に暮らすことができるようになるか。そんな街づくりを住民と、市の産業と行政が一体と作っていくことを一市民と望んでいます。
様々な業種のコミュニケーションと情報交換の場を設けてほしい。
助成金の他にも企業マッチングなどしていただければと思います。
同業種間および異業種間での情報交換・情報共有が出来ると良い。市が活気づくグッドアイデアや、市や市政の問題点や改善点を洗いだし産業振興に役立てる。

#### 【情報発信に関する要望】

ITやSNSなど様々な時代にあった申請やニーズに対応をしてほしい まだまだシステムも昭和のままな部分が多い 佐倉市の情報やホームページ、申請などが
コロナ禍で顧客獲得活動が長く制限されたので、今後はSNSやHPを活用し低コストで活動ができるようにしたいと思っています。しかしながら、HPを外注すると費用がかかるため、できれば自分で作りたいと思っているので、そのためのIT技術や知識の習得をしたいのですが、初学者にもわかりやすく勉強できる機会をご用意いただければ大変ありがたいです。ご検討いただければ幸いです。
金銭的な支援は絶対お願いしたいですが、情報提供等々の支援も是非お願い致します。
日々の仕事が忙しいのかもしれませんが、市の産業施策がどういったものがあるのか、知りませんし見えづらいと思います。
普段、市外県外で仕事してますので、市議会議員の方々がどのような気持ちでどのような結果なのかわからないので、わかりやすくしてもらいたいです
こんな施策をやっています。というのがわからないので、もう少し宣伝？していただけると嬉しいです。
佐倉市商工会に入っていないために佐倉市からの情報が入ってこない。
常に正しい情報を望む
コロナ対策給付金をしている事を知らない人が多かったので佐倉市の活動をもっと宣伝して欲しいと思います。去年の給付金は大変助かりました。ありがとうございます。
飲食店の支援は、確定申告を元にやるべき。何の為に、確定申告があるのですか。適正な支援が必要なのは、どの業種でも変わりません。どんなに煩雑でも、データを税務署と共有するべきです。
商工会や衛生協会へ入っても、新規飲食店の情報が曖昧でわからなすぎて途方にくれた。

【その他意見】

迅速な対応に感謝しています。
自分たちではどうにもならない事態に遭遇し検討もつかない中、行政の力もありとても感謝しております。更なる国の支援を切にお願いいたします。
国や県と違い支援金の申請について封書でご案内いただき大変助かりました。
昨年のような支援金は助かります 金額のことよりも心理的な面で納税できるように頑張ろうと思いましたがね
国や県の給付金は提出書類などが複雑で申請が大変でしたが、市の給付金は比較的スムーズで助かりました。また、今年の方が昨年の給付金もなくなり、国や県は何もしてくれず大変でしたが、市の給付金が5万円ほど出たので感謝しています。
佐倉市の補助金に感謝してます。税務署との連携をしていればもっと無駄なく確実に手続きが出来るのでは？と思いました。
支援金、とくに健康保険税や年金の請求が届く直前の令和3年5月のプッシュ型追加支援は有難かったです。
私は市内で飲食店を経営しておりますが、主だった支援や給付金等は十分していただいたと思っております。今後、事業継続にあたってはやはり…当面の税やコロナ禍による仕入れなどの高騰もあります。その辺りが厳しいのと、生活様式が変わり始め時短要請解除となった今も20時以降の来店がほとんど無いことでしょうか。現在は営業時間の変更を視野にも入れていますが以前のようにはなかなか戻らないと思っております。
コロナで大変厳しい時期に良い支援策を出していただき、大変感謝しております。
よくやっていると思います くるしいですががんばります
ご苦労様
昨年の佐倉市中小企業支援金は当時大変有難かった。コロナ禍が長引く中、支援の継続があれば、心強いと思います。この時期、誰も苦しいが、営業を持続していけるという安心感は大事だと思います
佐倉市のコロナ支援金はスピードがはやくてとても感謝しております、支援金額がもう少しあれば有難いです。
厳しい財政の中、いろいろな支援策をやっていただき感謝しております。
支援金の申請の際の申請用紙等への記入仕方、又、必要書類の用意の仕方等、信じられない程、親切なアドバイスをして下さった市担当者の方に、心からの御礼を申し上げます。公設の場所でこのようなありがたいアドバイスは、はじめてでした。
個人営業の小さな店でありながら支援して頂き、ありがたく思っております。
ご支援有り難う御座居ました。
感謝しています
産業施策について、今年も昨年に引き続き仕事を親会社から削られて大変困ってました。この度も9月度で売上げの減少があり、施策に有難くもあてはまり、助けて頂くことができ、感謝しかありません。ありがとうございます。 ご担当の方へ、アンケート用紙を送ってくださいます、ありがとうございます。
まだまだ先が見えない中、不安だらけですが、見ずてる事なく、また、何かあったら支援をよろしくお願ひ致します。

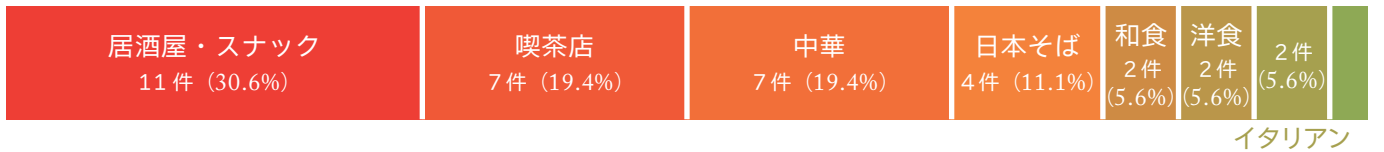
支援金は大変助かりました。
大変よくやっただいただいていると思います。ありがとうございます。
コロナ禍において事業が全く立ち行かない状況に陥り、経済的にも困窮している今、心から有り難い施策だと感謝致します。
いつもお世話になりありがとうございます。佐倉市の産業施策については、新型コロナの拡大当初から細やかにご対応くださり、有り難く感じております。
人との交流の場が欲しい
協力金が打ち切られ、規制解除になってからが勝負です。お客さんが戻らなければつぶれてしまうと思います。
個人的には仕事後の休息や飲食、ショッピングが大切で、夜間の飲食業の営業時間が(新型コロナ以前のように)戻ることを楽しみにしている。
仕事柄、他方の方とのコミュニケーションが多いのですが、埼玉や都内は補助が多い感じがして羨ましかった。
本当に助けて欲しい時には助けてもらえない事がとても分かりました
産業振興課は名刺交換だけに終わらず、相談に対しての具体的なアドバイス等をしてくれると良いのですが。
佐倉市事態面白くない。花火も、みんなが楽しめたわけでもないし。 大晦日とかお正月に上げれば良かったかな？
私どもが展開する事業は「オーディオ・コンサルタント」という非常にニッチな分野ですが、全国的にみても、同業者はほとんど見当たりません。この珍しい事業者が佐倉市にあると言うことを、広く拡散認知してもらえると、大変嬉しく思います。
観光地としての名所が多数有るのに生かされてないのが残念です
多くの個人事業主は、企業との契約において立場は弱く不利な条件で行われています 本来納税すべきものは承知ですが、現在の消費税込みの契約金額がかなり厳しいものです コロナ禍に加えて、再来年からのインボイス制度導入がさらに現在の苦境に追い打ちとなることが予想され、今から頭を悩ませています売上の少ない中小企業や個人事業主のユニオンがあると良いのです
コロナがながすぎお客様が自宅から出る気持ちと、身なりを気になるようになるまで美容室は大変です。 コロナが今は落ち着いていますが又流行る事があると考えると不安で眠れない毎日です。一日も早くコロナに対しての医療が進み安心して出掛けられるようにして頂きたいです。
一度具体的な相談をしたいと、考えています。
支援金受給決定のお知らせを頂いてから振り込みが少し遅く感じましたが、全般に誠意を感じられ、業務継続の励みになりました。音楽指導、演奏の仕事をしており、合唱活動にも携わっています。佐倉市は近隣の自治体に比べて、合唱活動の制限が厳しく、愛好者のモチベーションが低下しています。教育委員会の管轄である事は承知しておりますが、ワクチンが普及している今、公共の現場での歌唱許可を願います。
佐倉市の町作りの統一性が全く感じられない。宝の持ち腐れ状態だと思う。 佐原を見習うべきだ。行政や市議会のやる気が全く感じられない！
コロナ禍がおきるまで事業がある程度順調にきてましたので佐倉市の産業施策について特に関心をもつことがありませんでしたので、特に意見を述べることはありません。

<p>当店の顧客の割合が佐倉市民よりも外部市町村の方が多いため、近隣の顧客を増やすための、佐倉市内で販促活動等の機会、場所等のご提供をご検討頂きたいです。</p>
<p>生産性の向上にあまり稼働できていない。特に農業に関しては致し方なく行っているようにしか見えない</p>
<p>申請等を処理する方の御苦勞や大変さには頭が下がりますが、何でもインターネット使用に、アナログ人間の私は困っています。</p>
<p>一例ですが、私の場合仕事柄聖隷佐倉市民病院に度々行きますが、佐倉市以外のタクシー会社のお迎えの車両が結構あります。一方で、日赤成田など、佐倉市以外の大病院の場合、地元外のお迎え車両ほとんど見たことがないです。地元絡みの場合には出来るだけ地元を大切にしてもらいたいと思います。</p>
<p>他の地域の要支援の方が要介護になったとき利用が出来なくなることが困ります 他の市では受け入れていますが佐倉市では拒否されます</p>
<p>オンブズマン等の議員の偏った意見に怯えて役所内部が業者、市民の声に反応できてない。入札監視委員会や入札制度を見ると顕著に表れている</p>
<p>佐倉市はとても住みやすく良いところです。</p>
<p>一日も早く、感染対策の中、経済回復を願います。</p>

# 飲食店

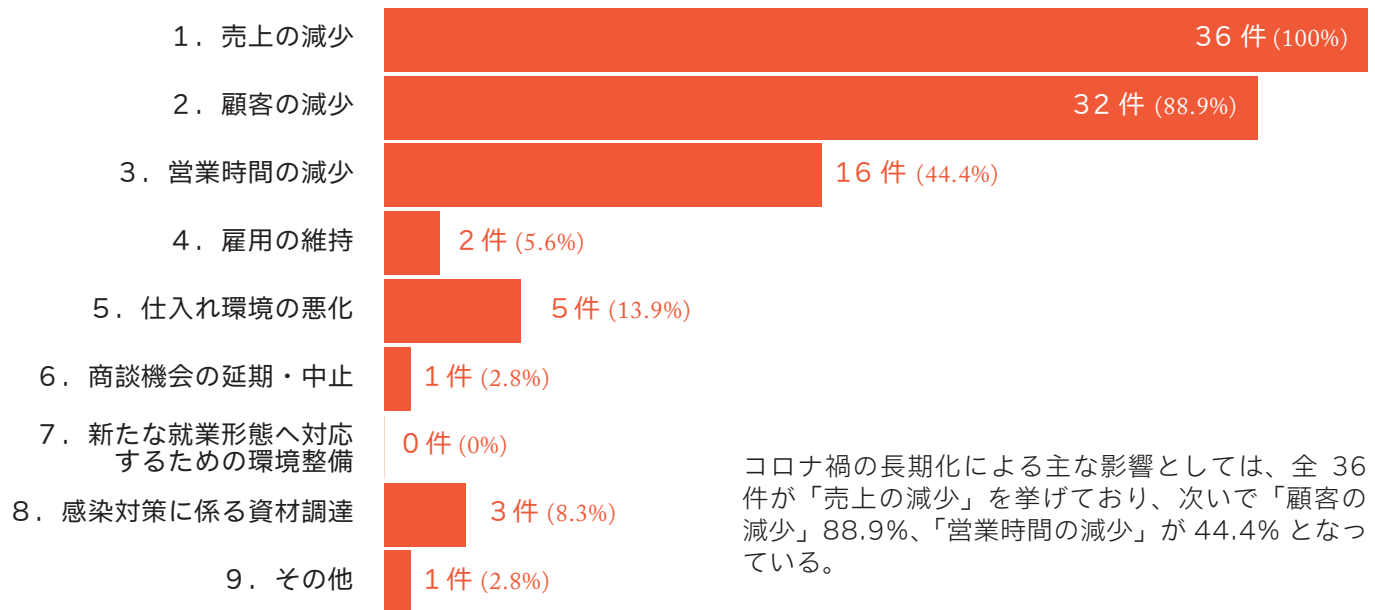
回答数1位 - 36件 8.9%

## ● 区分と件数

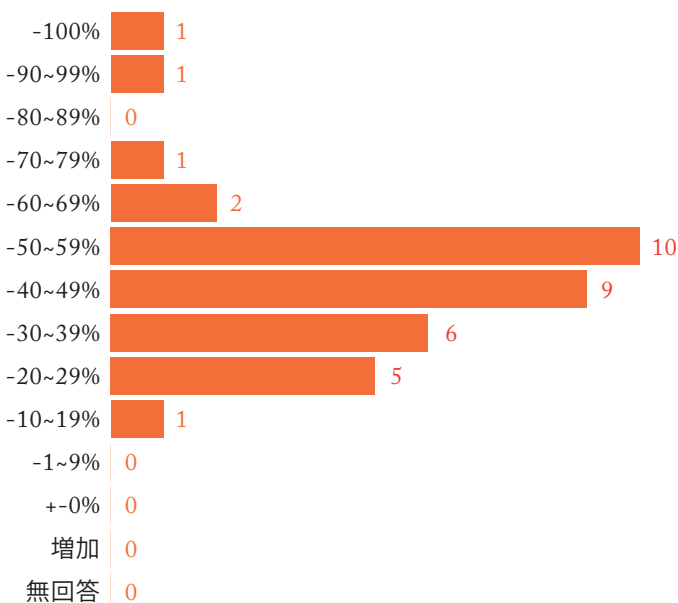


酒類の提供やカラオケがある「居酒屋・スナック」が 30.6%、次いで「喫茶店」が 19.4% と多く、その他食事を提供する業種より件数が多い。

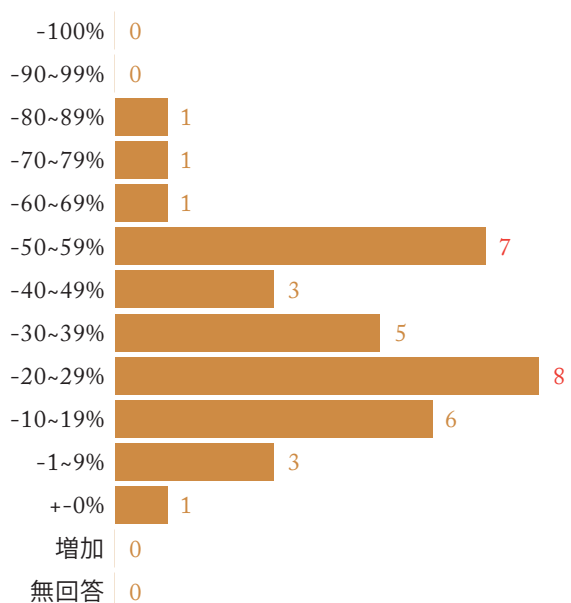
## ● 主な影響 ※複数回答可



## ● 令和2年・年間売上額（前年比）

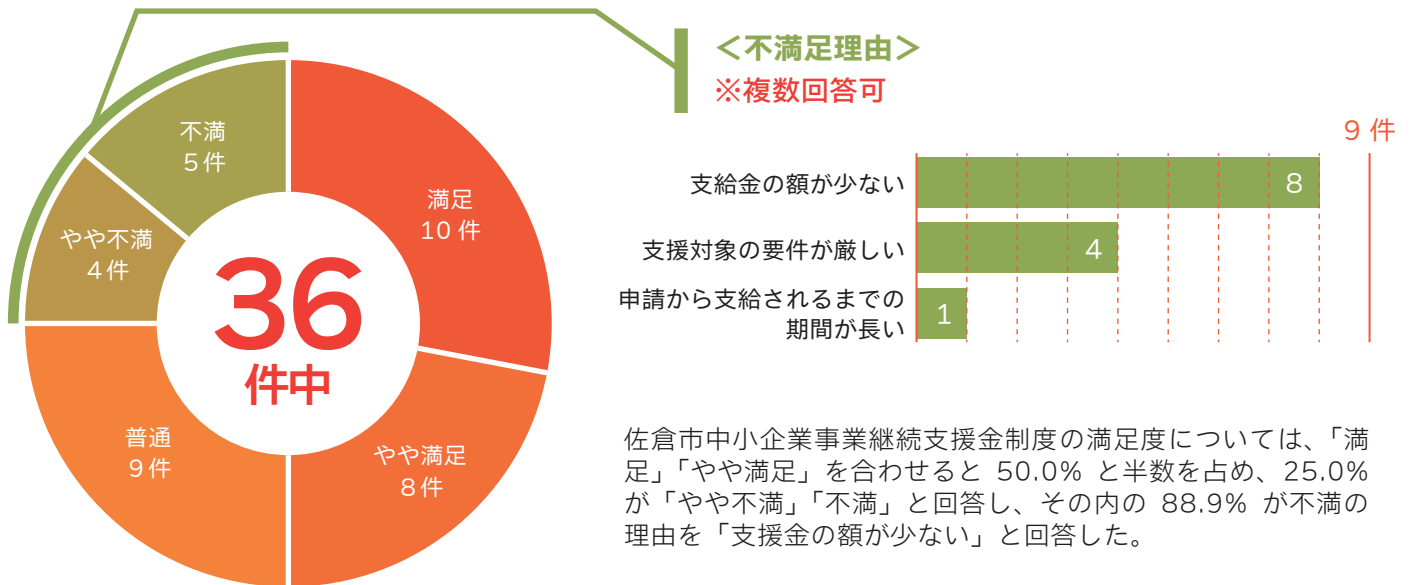


## ● 令和2年・年間営業時間（前年比）

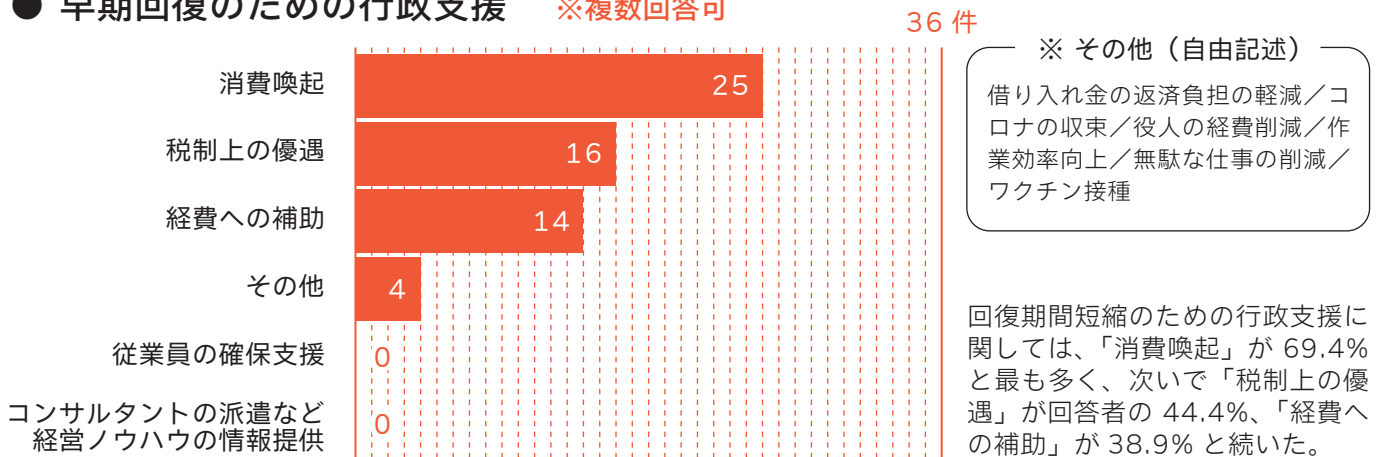


令和2年の年間売上額（対前年比）については、「50~59%」と回答した事業者が最も多く 27.8% であった。また、20%以上の減少と回答した事業者が 97.2% と大半となっており、全業種の 81.1% との比較で明らかな差があり、飲食店への影響が大きかったことが伺える。

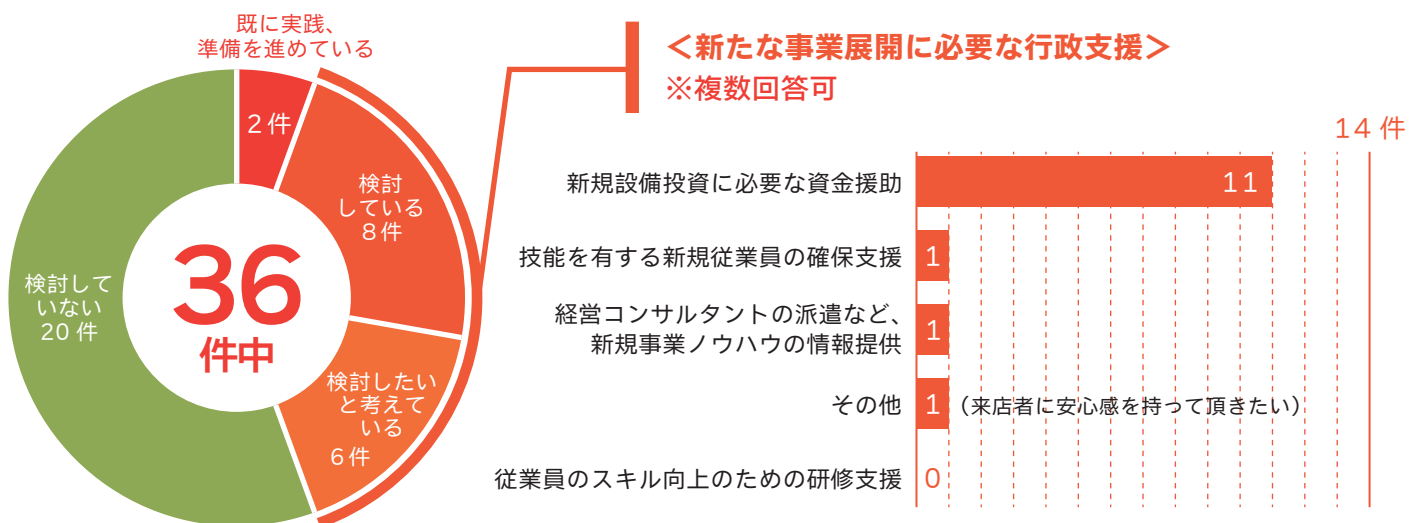
## ● 佐倉市中小企業事業継続支援金 支援金制度満足度



## ● 早期回復のための行政支援 ※複数回答可



## ● 新たな事業展開について



## 問1 あなたの事業所についておたずねします。

1-1-1 業種は何ですか。□内に✓をご記入ください。

大分類		中分類		大分類		中分類			
①	農業, 林業	農業		⑨	卸売業, 小売業	各種商品卸売業			
		林業				繊維・衣服等卸売業			
②	漁業	漁業(水産養殖業を除く)				飲食料品卸売業			
		水産養殖業				建築材料, 鉱物・金属材料等卸売業			
③	鉱業, 採石業, 砂利採取業	鉱業, 採石業, 砂利採取業				機械器具卸売業			
④	建設業	総合工事業				その他の卸売業			
		職別工事業(設備工事業を除く)				各種商品小売業			
		設備工事業				織物・衣服・身の回り品小売業			
⑤	製造業	食料品製造業				⑩	金融業, 保険業	飲食料品小売業	
		飲料・たばこ・飼料製造業						機械器具小売業	
		繊維工業		その他の小売業					
		木材・木製品製造業(家具を除く)		無店舗小売業					
		家具・装備品製造業		銀行業					
		パルプ・紙・紙加工品製造業		協同組織金融業					
		印刷・同関連業		貸金業, クレジットカード業等非預金信用機関					
		化学工業		金融商品取引業, 商品先物取引業					
		石油製品・石炭製品製造業		補助的金融業等					
		プラスチック製品製造業		保険業(保険媒介代理業, 保険サービスを含まず)					
		ゴム製品製造業		⑪	不動産業, 物品賃貸業	不動産取引業			
		なめし革・同製品・毛皮製造業				不動産賃貸業・管理業			
		窯業・土石製品製造業				物品賃貸業			
		鉄鋼業		⑫	学術研究, 専門・技術サービス業	学術・開発研究機関			
		非鉄金属製造業				専門サービス業(他に分類されないもの)			
		金属製品製造業				広告業			
		はん用機械器具製造業		⑬	宿泊業, 飲食サービス業	技術サービス業(他に分類されないもの)			
		生産用機械器具製造業				宿泊業			
		業務用機械器具製造業				飲食店			
		電子部品・デバイス・電子回路製造業		⑭	生活関連サービス業, 娯楽業	持ち帰り・配達飲食サービス業			
電気機械器具製造業		洗濯・理容・美容・浴場業							
情報通信機械器具製造業		その他の生活関連サービス業							
輸送用機械器具製造業		⑮	教育, 学習支援業	娯楽業					
その他の製造業				学校教育					
⑥	電気・ガス・熱供給・水道業	電気業		⑯	医療, 福祉	その他の教育, 学習支援業			
		ガス業				医療業			
		熱供給業				保健衛生			
		水道業		社会保険・社会福祉・介護事業					
⑦	情報通信業	通信業		⑰	複合サービス事業	郵便局			
		放送業				協同組合(他に分類されないもの)			
		情報サービス業		⑱	サービス業(他に分類されないもの)	廃棄物処理業			
		インターネット附随サービス業				自動車整備業			
		映像・音声・文字情報制作業				機械等修理業(別掲を除く)			
⑧	運輸業, 郵便業	鉄道業		職業紹介・労働者派遣業					
		道路旅客運送業		その他の事業サービス業					
		道路貨物運送業		政治・経済・文化団体					
		水運業		宗教					
		航空運輸業		その他のサービス業					
		倉庫業		外国公務					
		運輸に附帯するサービス業		⑲	分類不能の産業	分類不能の産業			
		郵便業(信書便事業を含む)							



- 1-1-2 「飲食店」と回答した方にお聞きします。  
業種についてご回答ください。(自由記述欄)

例：日本そば屋，洋食屋など

- 1-2 従業員数をお聞かせください。

- ① 5人以下
- ② 20人以下
- ③ 50人以下
- ④ 100人以下
- ⑤ 300人以下

- 1-3 創業・起業したのはいつですか。

- ① 1949年以前
- ② 1950年代
- ③ 1960年代
- ④ 1970年代
- ⑤ 1980年代
- ⑥ 1990年代
- ⑦ 2000年～2004年
- ⑧ 2005年～2009年
- ⑨ 2010年～2014年
- ⑩ 2015年～2019年
- ⑪ 2020年以降

問2 コロナ禍における経営状況についておたずねします。

2-1 コロナ禍の長期化による主な影響についてお聞かせください。(複数回答可・3つまで)

- |            |                                      |
|------------|--------------------------------------|
| ① 売上の減少    | ⑥ 商談機会の延期・中止                         |
| ② 顧客の減少    | ⑦ 新たな就業形態（リモートワークなど）<br>へ対応するための環境整備 |
| ③ 営業時間の減少  | ⑧ 感染対策に係る資材調達                        |
| ④ 雇用の維持    | ⑨ その他〔                               |
| ⑤ 仕入れ環境の悪化 | 〕                                    |

2-2-1 令和2年の年間売上額は、前年と比較してどのくらい減少しましたか。

- |            |            |
|------------|------------|
| ① 1～9%減少   | ⑦ 60～69%減少 |
| ② 10～19%減少 | ⑧ 70～79%減少 |
| ③ 20～29%減少 | ⑨ 80～89%減少 |
| ④ 30～39%減少 | ⑩ 90～99%減少 |
| ⑤ 40～49%減少 | ⑪ 100%減少   |
| ⑥ 50～59%減少 | ⑫ 増減なし     |
|            | ⑬ 増加       |

2-2-2 減少したと回答した方にお聞きします。

国内感染者が確認されたのは令和2年（2020年）1月ですが、あなたの事業に影響が出始めたのはいつ頃ですか。

- |                  |               |
|------------------|---------------|
| ① 国内感染者が確認される前から | ⑥ 令和3年1月～3月から |
| ② 令和2年1月～3月から    | ⑦ 令和3年4月～6月から |
| ③ 令和2年4月～6月から    | ⑧ 令和3年7月～9月から |
| ④ 令和2年7月～9月から    |               |
| ⑤ 令和2年10月～12月から  |               |

2-3 令和2年の営業時間は、前年に比較してどのくらい減少しましたか。

千葉県などから営業時間の自粛要請のほか、自己判断による休業時間も含めてご回答ください。

- |            |            |
|------------|------------|
| ① 1～9%減少   | ⑦ 60～69%減少 |
| ② 10～19%減少 | ⑧ 70～79%減少 |
| ③ 20～29%減少 | ⑨ 80～89%減少 |
| ④ 30～39%減少 | ⑩ 90～99%減少 |
| ⑤ 40～49%減少 | ⑪ 100%減少   |
| ⑥ 50～59%減少 | ⑫ 増減なし     |
|            | ⑬ 増加       |

2-4-1 令和2年中に従業員数に変化はありましたか。

- ① 5割以上減少 ② 3割程度減少 ③ 1～2割程度減少 ④ ほぼ増減なし  
⑤ 増加

2-4-2 減少したと回答した方にお聞きします。  
減少した主な原因はコロナですか。

- ① はい  
② いいえ→ 具体的にお聞かせください。  
〔自由記載欄〕

問3 佐倉市中小企業事業継続支援金についておたずねします。

3-1 この支援金申請で申告した売上減少率を選択してください。

- ① 約20% ⑥ 約70%  
② 約30% ⑦ 約80%  
③ 約40% ⑧ 約90%  
④ 約50% ⑨ 約100%  
⑤ 約60%

3-2-1 この支援金制度の満足度はどの程度ですか。

- ① 非常に満足 ② 満足 ③ やや満足 ④ 普通 ⑤ やや不満 ⑥ 不満 ⑦ 非常に不満

3-2-2 「⑤ やや不満」「⑥ 不満」「⑦ 非常に不満」と回答した方にお聞きします。不満足理由は何ですか。

- ① 支援制度の開始時期が遅い  
② 支援金の額が少ない  
③ 支援対象の要件が厳しい  
④ 申請から支給されるまでの期間が長い  
⑤ その他〔 〕

3-3-1 この支援金の申請手続きは簡単でしたか。

- ① 簡単    ② やや簡単    ③ 普通    ④ やや難しい    ⑤ 難しい

3-3-2 「④やや難しい」「⑤難しい」と回答した方にお聞きします。  
申請手続きを誰かに手伝ってもらいましたか。

- ① 従業員  
② 家族・知人  
③ 市職員（商工会議所など関係機関職員も含む）  
④ その他  
⑤ 自分で行った

3-4 「佐倉市中小企業事業継続支援金」以外に活用した公的支援等をすべて選択してください。

- ① 持続化給付金（国）  
② 家賃支援給付金（国）  
③ 雇用調整助成金（国）  
④ 一次支援金、月次支援金（国）  
⑤ IT 導入補助金（国）  
⑥ 中小企業等事業継続支援金（県）  
⑦ 感染拡大防止対策協力金（県）  
⑧ 小規模事業者応援給付金（市）  
⑨ 小規模事業者家賃支援金（市）  
⑩ 事業再構築支援補助金（市）  
⑪ 佐倉市制度融資－新型コロナウイルス感染症の利子補給特例（市）  
⑫ 日本政策金融公庫の融資・特別貸付  
⑬ 民間金融機関による実質無利子無担保融資  
⑭ その他 [ ]  
⑮ 利用していない

問4 新たな生活様式への変容を見据えた事業展開—その課題・支援についておたずねします。

4-1 コロナが収束した場合、あなたの事業活動がコロナ以前の状態に戻るまでどの位かかりそうですか。

- ① 収束後、直ちに回復する ② 1か月程度 ③ 3か月程度  
④ 半年程度 ⑤ 1年程度 ⑥ 1年以上 ⑦ 以前の状態には戻らない

4-2 どのような行政支援があれば、より早く回復できると思いますか。(複数回答可)

- ① 消費喚起  
② 経費への補助  
③ 税制上の優遇  
④ 従業員の確保支援  
⑤ 経営コンサルタントの派遣など経営ノウハウの情報提供  
⑥ その他 [ ]

4-3-1 コロナ収束を見据え、新たな事業展開について検討していますか。  
1つ選択してください。

- ① 既実践、準備を進めている  
② 検討している  
③ 検討したいと考えている  
④ 検討していない  
⑤ その他 [ ]

4-3-2 「①既実践、準備を進めている」と回答した方にお聞きします。  
その内容について、具体的にお聞かせください。(自由記述欄)

4-3-3 「②検討している」「③検討したいと考えている」と回答した方にお聞きします。新たな事業展開にあたり、必要と考える行政支援は何ですか。  
(複数選択可)

- ① 新規設備投資に必要な資金援助  
② 技能を有する新規従業員の確保支援  
③ 従業員のスキル向上のための研修支援  
④ 経営コンサルタントの派遣など新規事業ノウハウの情報提供  
⑤ その他 [ ]

問5 その他、佐倉市の産業施策に対するご意見をお聞かせください。(自由記述欄)

※ 200字以内でできるかぎり簡潔に記入してください

[ ]

アンケート調査は以上です。ご協力いただき、誠にありがとうございました。

本アンケートを同封の返信用封筒に入れて、

令和3年12月20日(月)までに 郵便ポストに入れてください。

佐倉市議会では、多様な市民意見を市政に反映させるべく、平成23年度より意見交換会などを開催してまいりましたが、新型コロナウイルス感染症のまん延により令和2年度は中止、今年度も市議会活動が感染拡大を招いてはならないと考え、やむなく中止いたしました。

しかしながら、コロナ禍における市民生活が大きく様変わりしたことで、事業形態の見直しが強いられたほか、その長期化により、課題の広範化、深刻化が加速的に進んでいるものと推察しております。

特に、中小事業者の皆様には、事業を継続するための感染防止対策の徹底や営業自粛が要請されるなど、厳しい経営環境にあるものと推察し、本市における現状の課題を把握する必要があると思に至りました。

以上のことから、今年度は、市内中小企業の経営実態と今後の事業展開を把握するため、アンケート調査を実施することとし、佐倉市議会としては初の試みではありましたが、403名もの事業者の皆様から貴重なご意見を頂戴することができました。

いただいた調査結果からは、顧客の減少や営業時間の短縮等の影響で経営状況が悪化した実態や、そのような中でも新しい生活様式を踏まえ、新たな事業展開を模索する現状を窺い知ることができ、現状の課題を把握するという所期の目的を達成できたものと考えております。このたび、集計結果に各委員の分析による客観的評価を加え、報告書としてまとめさせていただきましたが、今後は、地域経済回復に必要な施策検討の基礎資料として活かしてまいります。

健全な地域社会を取り戻したいという思いは、全市民共有の願いであり、その早期回復に向けた公的支援の必要性が高まっているものと認識しております。いただいた皆様のご意見を真摯に受け止め、アフターコロナを見据え、より暮らしやすいまちづくりを目指し、活動してまいります。

結びに、ご協力をいただきました皆様には、感謝申し上げます。ありがとうございました。

佐倉市議会 広報公聴委員会 委員長 敷根 文裕  
副委員長 徳永 由美子

## 令和3年度 佐倉市議会 意見交換会 報告書

**発行者：佐倉市議会**

**編集：広報公聴委員会**

委員長：敷根 文裕、副委員長：徳永 由美子

委員：松島 梢、高橋 とみお、宇田 実生子、

鍋田 達子、密本 成章、岡野 敦、

斎藤 明美、萩原 陽子